

女子中高生のための理系進路選択支援事業申請書 事業計画における取組概要

(実績等に基づき一部修正)

大阪大学が実施機関として運営事務局を担当する。神戸大学、京都大学、奈良女子大学、大阪府立大学、大阪府立工業高等専門学校、男女共同参画学協会連絡会、非営利団体サイエンス・サポート・アソシエーション（SSA）などと連携して実行委員会を組織し、本事業を推進する。「関西科学塾2012」は、女子中高生合計150名、同伴者（保護者・引率教員）50名を対象とし、年度を通じて「5回の科学塾」を開催する。今回で6年目となる「関西科学塾」シリーズは、関西の多くの大学から参加者とはほぼ同数の大学の研究者や学生が直接関わって実施される、“他に類を見ない大規模な地域連携型事業”である。実施機関である大阪大学では、「次世代に繋ぐ女性研究者サポート連鎖の形成」を特徴とする、独自の男女共同参画の取り組みを行っている。本事業では、イベントプログラムとしての基本形は踏襲しつつも大阪大学の独自性を出すために、その「次世代へのサポート連鎖」の精神を取り入れることを目指す。常設ホームページを新たに設置し、全ての年度のイベント情報へのアクセスやメンターとの有機的な相互交流を可能とすることにより、“広範囲”な人々（中高生・教員・保護者）に対して“継続的”かつ“協働的”に理系進路の選択を促す「正のフィードバック」のためのシステム構築を事業の実施と合わせて行う。その結果として、一度でも関西科学塾に参加した生徒は、参加しない回のイベントにもバーチャルに参加することが可能となり、進路選択決定まで中長期にわたって支援することができる。また、参加者が将来的に大学生、大学院生さらに研究者になったときに、後進の女子中高生をサポートする側になってもらうための「サポート連鎖の形成」が期待される。

「第1回」は、大阪大学において、基調講演及びリレー講演を行い、ロールモデルと交流する場を提供する（中高生対象、引率保護者見学可）。「第2回」は、神戸大学・京都大学において理学・地球科学・天文学系の実験を体験する（神戸大学：中学生対象、京都大学：高校生対象、引率保護者見学可）。「第3回」は、女性研究者・技術者の多い企業・研究所で、女性が活躍している現場を見学する（中高生・引率保護者対象）。「第4回」は、奈良女子大学、大阪府立大学において、工学・理学・農学系の実験を体験する（高校生対象、引率保護者見学可）。「第5回」は、大阪大学において1泊2日で、1日目に工学・理学・生命科学系の実験を行い、2日目に中高生が「サイエンスカフェ」として、実験内容を発表する（中学高校生対象、引率保護者見学可）。また、全実験に関して、参加した女子中高生に学校・家庭で「ミニサイエンスカフェ」を催すことを指導するとともに、それらの実施報告も含めてホームページの更新やニュースレターの発行・配布を行い、アウトリーチ活動の強化に資する。さらに、本事業の終了後も、新たに設置された常設ホームページを通じて、参加者がメンターと継続して進路相談を行うことができることを可能とする。

女子中高生のための関西科学塾2012 News letter

いよいよ実験開始！ 科学塾第2回が3会場に分かれて行われました

10月28日(土)、「女子中高生のための関西科学塾2012」第2回が2会場に分かれて開催されました。女子中高生の皆さんが、憧れていた大学の研究室での実験がいよいよスタート！(第1回は前回の実験が神戸大学(中学生49名・高校生19名)と、同じく中学生向けは京都府立大学(中学生28名・高校生7名)で、高校生向けは京都府立大学(高校生40名・高校生14名)で、多彩な分野にわたる合計19種類の実験が行われ、女子中高生の皆さんは実際に研究室の設備を使っての実験を体験していただきました。「楽しかったけど、楽しかった!」大学の設備が実験！1日だけの研究のイメージがつかめただけで、初めての実験を体験し、今後の進路選択にも役立てたいという声が多く聞かれました。それでは、各会場から当日の様子をご紹介します！

神戸大学の実験に参加していただいたお話を、お話を伺いました。当日は思いどおりの実験内容が、続いた日には、大塚直と神戸の衛生学が一つで、大学の他にもとても楽しい実験が実施されます。今回実験に参加した中学生の皆さんが、東京会場として神戸大学に集まってきたことおめでとうございます。(女子中高生のための関西科学塾2012)実行委員 斎藤孝子

神戸大学 (中学生)

★実験の様子★

- 定食の作りかたを学ぶ** 理科第一先生(理学部) 佐藤 先生
- おもしろい実験、DNA** 理学部 佐藤 先生
- 宇宙飛行士を育てる** 理学部 佐藤 先生
- 承継のDNA** 理学部 佐藤 先生
- 遺伝子の働き** 理学部 佐藤 先生
- 定食の作りかたを学ぶ** 理学部 佐藤 先生
- おもしろい実験、DNA** 理学部 佐藤 先生
- 宇宙飛行士を育てる** 理学部 佐藤 先生
- 承継のDNA** 理学部 佐藤 先生
- 遺伝子の働き** 理学部 佐藤 先生

大阪府立大学 (中学生)

大阪府立大学の実験設備では、開会式の後、2講座に分かれて実験を行いました。両科生の方には全ての実験を自由に選択していただきました。初めての経験にワクワクしたと思います。参加者の皆さんに実験体験についての研究報告を、

女子中高生のための関西科学塾2012実行委員 斎藤孝子

- 化学実験でアトキソグロ** 理学部 佐藤 先生
- 分子の構造を学ぶ** 理学部 佐藤 先生

京都大学 (高校生)

今日、唯一の高校生向け会場である京都大学では、1実験が行われました。

★実験の様子★

- 最先端で最先端を学ぶ** 理学部 佐藤 先生
- 最先端を学ぶ** 理学部 佐藤 先生

女子中高生のための関西科学塾2012 News letter

第3回科学塾 ～けいはんな学研都市を会場に～

けいはんなの女性研究者との交流会・研究所訪問

11月12日の関西科学塾は、女子中高生の皆さんと、けいはんな学研都市の研究者等が研究している女性研究者との交流会が行われました。女子中高生の皆さんと、研究者12名が14名の講師の皆さんの研究紹介に賛同し、そして少人数グループに分かれて、研究・勉強のこと、勉強の仕方、生活のこと、お話を聞くことができました。その後は、けいはんな学研都市で研究している女性研究者の皆さんと交流しました。

けいはんな学研都市を訪問

けいはんな学研都市をバスで訪問して女性研究者の皆さんと交流しました

バスでけいはんな学研都市に到着した様子です。けいはんな学研都市やその周辺で研究・教育している女性研究者の皆さんが、当日お集りになりました。研究の紹介、生活の過ごし方、お話を聞きました。当日開催しているお話を紹介しました。

参加者の感想(中3)

色々な方の話を聞くことができました。とても自分のためにも勉強になりました。

女性研究者との交流

小グループに分かれて、研究・勉強のこと、それ以外のこと、いろいろお話を聞きました

情報提供 バイオ医薬品に関する委員会が分けて分かれて、自分の興味のあるお話を聞くことができました。途中でグループを入れ替わり、多くの研究者のみなさんから情報をお聞きできるよかったです。

参加者の感想(中1)

今日参加して、英語力が不足していることに気が付きました。英語力が不足していることに気が付きました。英語力が不足していることに気が付きました。

けいはんな情報通信研究フェア

「けいはんな情報通信研究フェア」を見学し、最新の研究に触れることができました

当日会場内で開催された「けいはんな情報通信研究フェア」では、最新の研究の成果のデモンストレーションなどが研究者の皆さんによって紹介されました。一部の研究者が直接研究内容についてのお話を聞くことができました。

参加者の感想(中3)

研究者の方々の興味のある分野の方の話を聞けることができて良かったです！

参加者の感想(中1)

今日参加して、英語力が不足していることに気が付きました。英語力が不足していることに気が付きました。英語力が不足していることに気が付きました。

参加した皆さんの声

- 今日参加して、英語力が不足していることに気が付きました。英語力が不足していることに気が付きました。英語力が不足していることに気が付きました。
- 断りに進む道もあるということを知りました。断りに進む道もあるということを知りました。断りに進む道もあるということを知りました。
- いろいろな話を聞けて、とても勉強になりました。断りに進む道もあるということを知りました。
- すごく楽しく理解の視野が広がったように思います。断りに進む道もあるということを知りました。
- いろいろな話を聞けてよかったです。断りに進む道もあるということを知りました。
- 研究者の方々の興味のある分野の方の話を聞けることができて良かったです！断りに進む道もあるということを知りました。
- 様々なことを教えていただきありがとうございました。断りに進む道もあるということを知りました。
- いろいろな話を聞けて、とても勉強になりました。断りに進む道もあるということを知りました。
- 楽しかったです。断りに進む道もあるということを知りました。
- 今日の経験で、さらに進歩への関心が高まりました。断りに進む道もあるということを知りました。
- 色々な方の話を聞くことができました。断りに進む道もあるということを知りました。
- 今日は、色々な分野のみなさんに話を聞けて、理解が深まりました。断りに進む道もあるということを知りました。

ニュースレター第4号は第4回科学塾についてご報告します。

『女子中高生のための関西科学塾2012』 大阪府立大学 理学部 佐藤 先生
http://kagaku-kyokai.jp TEL:06-6372-4910 FAX:06-6372-4910 e-mail: geiwa@kai.ac.jp

今年度の関西科学塾2012は、読売新聞や日経産業新聞、JOLマガジン（女子中高生向けライフデザイン雑誌）、奈良テレビが取り上げた。



平成24年1月26日には、JST東京本部で、「女子中高生の理系進路選択支援事業」平成23年度連絡協議会が開催され、同事業の採択事業の一つとして、関西科学塾2012の実施状況について発表を行い、本科学塾の実績や取組について、JSTから高い評価を得た。また、他の採択事業担当者との情報交換等を行った。

次年度の当番校は奈良女子大学であり、企業の協力を得てより多彩なプログラムを展開する方向で実施内容を検討中であり、2月15日には、JST「女子中高生の理系進路選択支援事業」への平成24年度申請書が提出された。